

第23回 特別講演会

日本のドジョウ、最新の話

中島 淳 先生（福岡県保健環境研究所）

ドジョウという魚は日本国内でもっともその名を知られた淡水魚のひとつです。見たこと、触ったことはなくても、その名前は聞いたことがあるでしょう。ニョロニョロとした細長い体に、ヒゲを持つことが大きな特徴です。中でもシマドジョウの仲間は、美しい模様をもつことでも有名です。日本国内には正式に記載されていないものも含めると約30種・亜種のドジョウ類が自然分布し、その多くが日本列島固有と考えられています。

近年、人為的な環境変化によりドジョウ類の生息環境の多くが破壊され、その生息状況は悪化しています。また、一部の地域では外来のドジョウ類が侵入・定着し、在来のドジョウ類への悪影響が心配されています。最新の環境省や各地域のレッドデータブックには多くのドジョウ類が掲載され、絶滅が危惧される状況になっています。しかしながら、その事実はあまり知られておらず、身の回りにどんなドジョウがいるのかについても、興味関心のない人がほとんどでしょう。

本講演では日本列島のドジョウ類の全体像について解説し、あわせてこれまで私が行ってきた分類学的研究、九州・山口県地域のシマドジョウ類の分布様式、各地での保全事例、食文化などなど、最新の知見に基づいて多様な視点からドジョウ類の素晴らしさを紹介していきたいと思えます。この機会にぜひ、身近なドジョウの魅力にとりつかれて下さい。



▲いつもの採集風景

- ・開催日時：平成28年3月20日（日）13:00～14:30
- ・場 所：豊田ホテルの里ミュージアム 多目的ホール
- ・受講料：無 料
- ・申し込み：電話・FAX・E-mailにてお申し込みください。  
豊田ホテルの里ミュージアム  
電話：083-767-0350 FAX：083-767-0355  
E-mail：kittsomu@city.shimonoseki.yamaguchi.jp
- ・申込締切：定員になり次第締め切らせていただきます。
- ・定 員：40名